

山岳ぐんま

国民の祝日「山の日」制定

群馬県山岳連盟会長 八木原 園 明

《山に親しむ機会を得て、山の恵みに感謝する》。

国民の祝日「山の日」の法律の趣旨である。平成二十六（二〇一四）年四月二十五日、衆議院本会議で可決。約一か月後の五月二十三日、参議院本会議で可決され、成立した国民の祝日「山の日」である。登山界や我々山岳連盟にとってこんな嬉しいことはない。正式に休みとなる施行は本年、平成二十八（二〇一六）年八月十一日から。それにしてもこれほど早く「山の日」が国民の祝日になるとは思ひもなかった。あれよあれよと言う間のスピーディーな実現であった。国会議員さんはやるとなると動きも早い。

平成二十二（二〇一〇）年四月、山岳五団体による全国「山の日」制定協議会は発足し、一年後国会議員に向けた山の日制定要望書の提出を予定したが、三月十一日の東日本大震災で頓挫する。その後も研究・運動を続け、平成二十四

（二〇一二）年十月三日、山岳五団体だけではなく関係団体や国会議員まで広範囲の人々が集まり、「山の日」ネットワーク東京会議を開催した。この会議をきっかけに多方面で「山の日」運動が活発化する。当時異論はあったが六月第一日曜日を山の日候補としていた。

超党派議員連盟

その後様々な議論、意見の変遷、活動を経て平成二十五（二〇一三）

年四月十日、超党派「山の日」制定議員連盟（衛藤征士郎会長、谷垣禎一最高顧問）が発足した。二か月で九十名、半年で二十名の議連となる。当初日本は先進国の中でも祝休日が多い（十五日）ので経済界、教育界などからの反発もあり、「祝日」化は難しいのではないかと考えられていた。

超党派の「山の日」制定議員連盟が「八月十二日」で「祝日」を候補に絞った同年十月末、日航機事故遺族や群馬県関係者はその日が事故犠牲者の命日に当たる、として異論を唱えた。同年末には「八月十一日」案をまとめ、平成二十六年三月二十八日に衆議院に法律案を提出するに至った。たっ

た四年間の出来事。超党派とは自由民主党、民主党、日本維新の会、公明党、みんなの党、結いの党、日本共産党、生活の党、社会民主党の当時の九党。

「山の日」をつくろう

「山の日を作ろう」という運動が何時から始まったかは正確には分からないが、文字にしたり、言葉としてハッキリ伝わり始めたのは日本アルパインガイド協会による「十月三日を登山の日にしよう」だったかも知れない。十月三日の「とう」「さん」を「とさん」とこじつけて秋の登山シーズン真っ盛りこの時期に定めようと言う運動だった。各地、各県でそれぞれの山の日や「〇〇山の日」を定めているが、それもアルパインガイド協会の提唱より遅かったのではあるまいか。

しかし実は今から半世紀五十年以上前の昭和三十六（一九六一）年七月、「安全登山と資源愛護」を目的とした読売新聞社が主催し全日本山岳連盟が呼応して開催した「夏の立山大集会」登山教室の閉会式で、東京代表から「わが国は世界でも珍しく全土にわたって脊梁山脈の走っている山国であるのに『山の日』がない。この集会に



山岳人の心を結集して山を愛し安全登山をめざした「山の日」を提唱し全国の山岳家によびかけようという画期的な提案があり、賛成、異議なしの同感の声とアラシのような拍手が起り満場一致で「山の日」制定の提案をすることを決議していたのです。

これに対し高橋定昌大会ヘッドコーチ（後に日山協専務理事、副会長）は「日本の全ての山岳人にあらゆる組織を通じて『山の日』制定に努力する呼びかけのお手伝いをしたい」と協力を誓った（一九六一年七月二十七日付け読売社会面）のであるが、時間の経過と共にどこかに消えてしまった。

国連提唱の国際山岳年がきっかけに

それが具体的な動きに変わったのは平成十四（二〇〇二）年「国際山岳年」の年である。別に「海の日」があるのに、何故「山の日」がないのかということではない。「海の日」は今から二十年前の一九九六（平成八）年から施行されている。「海の日」制定までも長い道のりがあった。最初に提案されたのは一九五九（昭和三十四）年で足掛け三十四年がかりの長い活動だったという。最初は「海の

* 心るさとの山に登ろう

記念日」の七月二十日だった。趣旨は「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」である。

その国際山岳年であるが、おさらいするとその十年前の平成四（一九九二）年六月、現在オリピック開催中のリオデジャネイロで「環境と開発に関する国際連合会議」、いわゆる「地球サミット」が開かれ、地球環境保護の指針「アジェンダ21」が採択された。アジェンダとは議題。四十章のアジェンダの十三章は「脆弱な生態系の管理・持続可能な山岳開発」である。

平成十（一九八八）年十一月の第五十三回国連総会で、キルギスら一三〇ヶ国の共同提案によって地球サミットの十年後の平成十四（二〇〇二）年をこの十三章にもとづいて「国際山岳年」とすることが決議された。国際山岳年の目的は

* 「山岳地域において保護及び持続可能な開発を促進することにより、山岳社会の現在及び将来の安寧を確保すること」

* 「山岳の生態系や山岳の



白馬鑓ヶ岳

『登山の日』ではない

参議院での可決・成立を受け『全国「山の日」制定協議会』は

有する能力・機能、そして山村と都市、高地と低地の両方の人々の安寧にとつて重要な多くの資源やサービス―特に水の供給と食料の安全保障―をもたらす点に関する重要性について、認識や知識を増加させること」

* 「山岳の共同体・社会の文化遺産を振興し守ること」

* 「山岳地域において頻発する紛争やそれらの地域での和平を促進することに注意を払うこと」

『登山の日』ではない

参議院での可決・成立を受け『全国「山の日」制定協議会』は

「制定」を外して『全国「山の日」協議会』として運動の中核を担う山岳団体として「祝日制定の意義を広く伝え、広範な分野の発展に寄与する」という目的に向かって運動を進めてきた。

山や森が国土の七〇％を占める日本である。とにかく「山の日」が祝日になったことは喜ばしい。

しかし喜んでばかりではいられない。我々登山団体としては責任も重くなる。これを契機に仲間をより多くし、登山の普及・発展になげなくてはならない。そしてそれに伴って心配される事故の防止、減少に努め、美しく豊かな自然を守り、育て、次代に引き

継いでいなくてはなりません。環境保護関連の責任も生じます。これからが始まりです。

山の恵みとは何だろうか？

山や森は我々が生きるためのあらゆるものを与えてくれる。水も食べ物も新鮮な大気も。山に入れば心身共に、精神的にも身体的にも良いことは、我々は実感として知っている。「森は海の恋人」なるロマンチックなうまい造語をした人がいるが、その人たちの

「漁師が山に木を植える理由」という対談集もあるが、山の木を伐採すると山の土砂が流出して海が濁り、昆布やウニや魚が採れなくなる。海を再生するために木を植えるのである。ゴミ、排水など上げればきりが無いほど山や自然と人間の関係。我々の好きな山登りだけではない大きな関わりを持つているのである。

「山と恵み感謝の調べ」

「山の日」を契機に少しでも多くの人たちが山や自然に興味を持ち、考え、意識を傾けるようになれば日本の未来はもっと豊かに明るくなる。山や自然にはそれだけの力がある。

全国「山の日」協議会は新しい祝日誕生を機に「山の日」の歌」を日本作曲家協会最高顧問の船村徹氏が総合プロデュースをして募集していたが、一八一五作品から四曲が選ばれた。最優秀賞の「山・美しき」は北島三郎、「山はふるさと」は加藤登紀子。優秀賞は「四季の山」が鳥羽一郎、「山が笑って」走祐介。発売は「山の日」当の八月十一日です。お楽しみ、と同時にぜひお買い上げください。

救助隊基礎訓練と赤城山村救急シミュレーション報告

群馬岳連遭難救助隊員

太田山岳会 友野 雅 晶

1. 金山での救助隊基礎訓練について

金山での基礎訓練は新入隊員の私方の為に行っていた。

訓練内容としては検索、崖での搬送の練習など

・検索

ロープをバッグに詰め、木に支点を取りラッピングする。一番手は止まることも考慮し、バック

アップノットをとる。

二番手以降はスピードをあげるためバックアップは用いないこともある。遭難者がいなければ、アッセンダーを使いユマールリングである。

・崖での搬送方法 引き下げ

まず木などに台付け（支点構築）を行う。強度的に弱い場合はスリングで補強を行う。8環を用いて

要救助者と解除者を下ろす。8環を二個用いて荷重の載せ替え、結び目の通過などを行う。

・崖での搬送方法 引き上げ

ピグリグシステムという引き上げ用ロープと要救助者用ロープが違いう方法で引き上げる。結び目の通過などは（行つて来い）というスリングを用いたシステムで荷重の載せ替え



循環サインチェック 負傷者の脈を確認する

を行う。

・ザック搬送

ザック搬送では、ザックとストックを用いて要救助者を背負って下ろす。

2. 山村救急シミュレーションについて

シミュレーションについては赤城青少年交流の家で行われた。内容は座学、要救助者の介助、心肺蘇生訓練、ワイヤーを使ったチロリアンブリッジでの搬送他、DS D（ダブルセーフティディッセンダー）を用いての懸垂下降体験などを行った。

・座学、要救助者の介助

山村での救助についての座学、要救助者の介助の仕方を消防の方から教わる。



標高4000m設定の減圧室内での心肺蘇生研修

・心肺蘇生訓練

一部の方々は減圧室で五〇〇〇mの疑似高度を体験し、酸素の薄さに苦しむ。

ワイヤーを使ったチロリアンブリッジでの搬送他

二つの支点に台付けしワイヤーを張る。引き

寄せようのロープを両端から付ける。

ワイヤーにタンデムブリーを掛け搬送する。他、ザックやストック、ストレッチャーを用いての搬送方法の説明、実践など。

救助隊には入隊したばかりなので、一つ一つ確実に覚え、救助隊の三角形三つのS、確実（シュアリー）、迅速（スイフトリー）、安全（セーフティ）を実践したい。今はまだ小さな三角形であるが、経験を通して大きくして頑張りたいと思います。

赤城山村救急シミュレーションに参加して

群馬岳連遭難救助隊員

沼田山岳会 室 陽 馬

六月十一・十二日の二日間、国立赤城青少年交流の家で群馬大学医学部付属病院主催「山村地域での救急救命と救助技術シミュレーション」が開催されました。

私はこの研修会に群馬県山岳連盟救助隊の一員として、十二日の一日ですが先輩方の補佐役として参加させていただきました。私自身、救助隊員としてはおろか、

山ヤとしても（ニンゲンとしても）半人前もいところですが、少しでも受講生の役に立てればと思ってお手伝いさせていただきました。

当日は朝八時三十分集合。最初に群馬県防災航空隊植栗隊長による「ヘリコプター救助の基礎」講義が行われました。防災ヘリ「はるな」の解説等、ヘリコプター救助について興味深い話が聞けま



現場を想定した搬送シミュレーション

した。その後、グラウンドに防災ヘリ「はるな」が登場。実際に救助実演を見せていただきました。間近で見るヘリは迫力で完全に圧倒されました。そして防災航空隊の皆さんのキビキビとした動き、無駄のない連携はまさに訓練の賜物、圧巻でした。

次に群馬岳連救助隊町田隊長によるザックやストック等の登山道具を用いての搬送技術講習とチロリアンブリッジによる搬送体験が行われました。私はチロリアンブリッジによる搬送体験のお手伝いをしました。

その後昼食休憩を挿んで午後は「傷病者発生現場での処置…コンペティション」が行われました。班に分かれ、用意されたシナリオ

*8月11日は「山の日」です

山のグレイディング

日本山岳会群馬支部

県山岳団体連絡協議会事務局 根井 康雄

をもとに実際に救助シミュレーションを行い、評価を競うコンペ形式の実習です。私は、「沢に転落した登山者を橋から懸垂下降で救助に向かう」設定の受講者の懸垂下降の補助をしました。このコンペは要救助者にホンモノの「人」を使ったり、搬送時の道具も我々が普段使っている山道具を工夫して使ったりと臨場感あふれる素晴らしい実習でした。

一日だけでしたが参加して、受講生の皆さんの意識の高さ、熱意にはほんとうに驚き圧倒されてばかりでした。素晴らしい研修会でした。私個人としてはヘリコプター救助についての講義がとても興味深かったです。今や山岳遭難においてヘリコプター救助の知識

は「救助する側」としても「救助される側」としても知っておくべき知識なのだと痛感しました。機会があればまた参加したいと思っています。

いよいよ群馬でも「山のグレイディング」がスタートする。この春、群馬県山岳団体連絡協議会が発足したが、その当面する主要事業の一つとして、「ロングトレイル」、「山の日関連イベント」とともに、「山のグレイディング」が位置付けられた。それに先立って、県が「山のグレイディング」を実施することを明らかにし、三月二十五日には観光物産課が、岳連、

労山、日本山岳会群馬支部を集め、グレイディング策定に向けた検討会議が開かれた。

大方針が示されたことを受け、県山岳団体連絡協議会として、ワーキンググループ（WG）を設置することを決め、山岳三団体ではそれぞれ数名のメンバーを選び、四月二十五日にWG初会合が開かれた。県の方針もあり、対象コースは、上毛新聞社刊の「群馬の山歩き一三〇選」掲載コースから選ぶことを決め、八十六コースからなる基本リストを作成した。このリストをもとに、体力度、難易度

から構成されるグレイディングのうち、難易度の格付けを行うこととなった（体力度の計算は県が担当）。五月十三日、WGメンバー

がそれぞれに検討した結果を持ち寄り、第二回の検討会議が開かれ、難易度についての原案がまとまった。この原案にはさらに検討が加えられ、最終的に五月末に県へ提出された。

県ではこの難易度リストにもとづき、体力度算出の作業に入った。体力度はPCソフトのカシミールを利用し、高度差、距離、歩行時間などを算出、一定の数式に代入して計算する。この体力度を入れ込んだグレイディング（表）がまとまり、示されたのが七月十三日だった。

このあと、県では各市町村へのヒアリングを行うとともに、県山岳団体連絡協議会WGで最終的な検討作業を行い、八月六・七日、県庁で開かれる山フェスタで公開の運びとなった。

今後は対象コースの拡張とともに、

に、このグレイディングを遭難防止にどう活用していくかが大きな課題となる。そのためにまずどう周知していくか、県山岳団体連絡協議会の労山、日本山岳会支部と連携して取り組みを図っていく必要があるだろう。

群馬県山のグレイディング（ページ「使用上の注意」）

- 1 この表は、無雪期・天気良好の条件のもと、ルート固有の特徴について必要体力度と技術的難易度を評価したものです。これ以外の条件では難易度は上昇します。
- 2 実際の登山では、体力度や難易度以外に悪天候、残雪、体調、その他偶発的な要因による様々なリスクがあるため、それらにも配慮した計画を立てることが必要です。
- 3 地震や崩落、雪崩などにより、登山道の通行規制や付け替えの可能性がありますので、登山の際には、事前に山小屋や近くの警察署などに登山道の状況等を確認することをお勧めします。
- 4 いずれのランクにおいても、初めてそのランクを経験する場合には必ず経験者を同伴してください。
- 5 この表に記載した登山ルートは、群馬県内で比較的登山者が多いものから選定したもので、必ずしも登山を推奨する登山ルートではありません。整備・維持管理されていないものや山頂への到達、通行上の安全を保証するものではありません。
- 6 登山される際は、十分な準備のもと、自己責任において入山してください。記載のルートにおける事故について責任は負いかねます。
- 7 入山の際は登山計画書を提出してください。

群馬県 山のグレーディング ～無雪期・天候良好時の「登山ルート別 難易度評価」～

群馬県内の一般的な登山ルート(85ルート)を、体力度と技術的難易度で評価しました。
本表は目安です。体力・技術は個人差がありますので、「自分の力量にあった山選び」により、登山を安全にお楽しみください。

作成：群馬県産業経済部観光局観光物産課
群馬県山岳団体連絡協議会

数字が大きくなるほど体力が必要

体力度が可

目安	A	B	C	D	E	
10 2泊以上が適当					谷川・三国峠・武尊 尾瀬・奥日光 赤城・東毛 吾妻・小野子・子持 浅間・白根 妙義・榛名 西上州	
9 1泊以上が適当						
8 1泊以上が適当						
7 1泊以上が適当						
6 1泊以上が適当			54 経 谷川岳→白毛門(天神峠・土合)			
5 1泊以上が適当		55 経 谷川岳→三国山(天神平・三国峠)	2 朝日岳(土合)※1			
4 1泊以上が適当		34 袈裟丸山(塔ノ沢登山口)＜寝釈迦＞※1 75 三国山→仙ノ倉山(三国峠駐車場)＜平標山＞	71 経 武尊山(川場野営場)＜不動岩経由＞※2			
3 1泊以上が適当	23 経 尾瀬ヶ原→尾瀬沼(鳩待峠・大清水)※3					
	1 経 赤久縄山(栗木平) 4 浅間隠山(浅間隠温泉郷) 7 経 アヤマ平(富士見下・鳩待峠) 10 荒山・鍋割山(箕輪) 35 袈裟丸山(郡界尾根登山口) 58 経 父不見山(小平・生利) 78 三峰山(後閑駅)	5 四阿山(鳥居峠) 26 笠ヶ岳(鳩待峠)※4 28 迦葉山・尼ヶ禿山(弥勒寺)※5 30 鬼怒沼山(大清水) 39 十二ヶ岳(小野上駅) 40 白砂山(野反湖) 63 日光白根山(菅沼) 70 武能岳(土合)＜蓬峠＞ 72 武尊山(武尊牧場)	36 経 剣ヶ峰山→武尊山(武尊神社・上ノ原) 43 諏訪山(浜平) 46 経 大の字・表妙義自然探勝路(妙義神社) 52 谷川岳(西黒尾根登山口) 53 谷川岳(マチガ沢出合)＜厳剛新道＞ 57 角落山・剣の峰(はまゆう山荘) 60 経 天丸山・大山(天丸橋) 84 谷急山(旧国民宿舎)	16 経 裏妙義縦走(旧国民宿舎)	自分のレベルに合った山を選んでね！  群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」	
	2 1泊以上が可能な日帰り	3 浅間隠山(二度上峠) 12 稲包山(三国峠) 15 経 碓氷峠旧道(坂本宿・軽井沢駅) 18 王城山(林) 21 大峰山・吾妻耶山(大峰山登山口) 24 経 小野子山(嵩山高原牧場・小野上駅) 25 御飯岳(毛無峠) 29 掃部ヶ岳・杏ヶ岳(榛名湖) 62 経 鳴神山(木品) 66 経 八間山(野反峠・野反湖ダム) 68 榛名天狗山(榛名神社) 73 御荷鈴山・オドケ山(投石峠) 74 三国山(三国峠駐車場) 77 経 三壁山→エビ山(野反湖ロッジ) 81 経 本白根山(白根火山駅)※7 82 物語山(サンスポーツランド) 83 経 物見山(神津牧場)	8 荒船山(内山峠) 9 経 荒船山(線ヶ滝登山口) 17 烏帽子岳(シボツ沢登山口) 22 小沢岳(七久保橋) 33 経 黒檜山・駒ヶ岳(赤城神社・大洞) 38 至仏山(鳩待峠)※4 42 鈴ヶ岳(新坂平) 44 諏訪山(志賀坂森林公園) 51 谷川岳(天神平)＜天神尾根＞ 64 経 日光白根山(丸沼高原) 67 鼻曲山(霧積温泉) 69 経 桧沢岳(大森橋) 76 水沢山(水沢観音) 79 御堂山(藤井閑所跡)	14 経 岩櫃山(郷原駅) 19 大桁山・楢柄岳(やすらぎの森) 32 経 黒滝山(不動寺) 37 経 子持山(七号橋登山道入口)※6 41 皇海山(皇海橋) 47 経 高岩(八風平) 50 経 立岩(線ヶ滝登山口) 65 経 根本山(根元沢林道) 85 経 四ツ又・鹿岳(大久保登山口・下高原)		56 丁須岩(鍵沢登山口)
	1 1泊以上が可能な日帰り	6 吾妻山(吾妻公園) 13 経 稲倉山(神の池) 20 太田金山(金龍寺) 31 栗生山(栗生神社) 48 高ジョッキ(須賀尾峠) 59 天狗岩(天狗岩登山口) 61 戸神山(戸神社)	27 経 笠丸山(住居附) 45 相馬山(松の沢峠) 49 経 嵩山(東登り口・西登り口)	11 経 有笠山(沢渡温泉) 80 妙義山石門めぐり(中之岳駐車場)		
	A ★	B ★★	C ★★★	D ★★★★		E ★★★★★

自分のレベルに合った山を選んでね！



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

【凡例】
() 登山口
< > 山名と登山口だけでは経路が特定できない場合の経由地
縦 入山口と下山口が異なる縦走ルート
周 入山口と下山口は同じだが途中の経路が異なる周回ルート

技術的難易度

右になるほど難易度が増す

登山道	技術・能力
◆概ね整備済 ◆転んだ場合でも転落・滑落の可能性は低い。 ◆道迷いの心配は少ない。	◆登山の装備が必要 【用語解説】 ○地図読み能力 地図を見て自分の位置を知ることができ、目的地へのルートを選択できる能力 ○ルートファインディング 登山道が分らないところ、または分らないところまで、一番安全に通過できるコースを見つけること ○数清ぎ 笹や低木などが密生する箇所を手でかき分けながら進むこと
◆沢、産、場所により雪渓などを通過 ◆急な登下りがある。 ◆道が分りにくい箇所がある。 ◆転んだ場合の転落・滑落事故につながる箇所がある。	◆登山経験が必要 ◆地図読み能力があることが望ましい。
◆ハシゴ・くさり場、また、場所により雪渓や渡渉箇所がある。 ◆ミスをすると転落・滑落などの事故になる箇所がある。 ◆案内標識が不十分な箇所も含まれる。	◆地図読み能力、ハシゴ・くさり場などを通過できる身体能力が必要
◆厳しい岩壁や不安定なガレ場、ハシゴ・くさり場、数清ぎを必要とする箇所、場所により雪渓や渡渉箇所がある。 ◆手をを使う急な登下りがある。 ◆ハシゴ・くさり場や案内標識などの人工的な補助は限定的で、転落・滑落の危険箇所が多い。	◆地図読み能力、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要 ◆ルートファインディングの技術が必要
◆緊張を強いられる厳しい岩壁の登下りがある。 ◆深い数清ぎを必要とする箇所が連続する場合がある。	◆地図読み能力、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要 ◆ルートファインディングの技術、高度な判断力が必要 ◆登山者によってはロープを使わないと危険な場所もある。

- ※1 当該ルートは体力度4(1泊以上が適当)ですが、ルート上には避難小屋がありませんのでご注意ください。
 ※2 当該ルートは体力度4(1泊以上が適当)ですが、ルート上に宿泊できる山小屋やテント場がありません。登山者によっては日没までに下山できなくなる恐れがありますのでご注意ください。
 ※3 当該ルートは体力度3(日帰り可能)ですが、歩行時間が長く、登山口までの交通手段により時間を要する場合があるため1泊が適当です。
 ※4 当該ルートは自然保護上の理由により閉鎖される時期があります。
 ※5 当該ルートは胎内くぐりから和尚台の岩峰へ登るルートを選択した場合、クサリ場が連続するため難易度はCとなります。
 ※6 当該ルートは獅子岩往復を含む難易度です。獅子岩を登らない場合の難易度はBです。
 ※7 当該ルートは火山又はその周辺の山です。登山前に火山情報をしっかりと確認してください。

平成二十八年度自然観察会

「高ジョッキ山と丸岩」

— 真田氏ゆかりの山と八ッ場の今 —

自然保護委員会 小池 寛 喜

* 山岳保険は必携登山装備です

今年のキーワードは「真田丸」。
総勢五十五名の盛況で無事楽しんで頂けた。

今年度は、NHKの大河ドラマで注目されている沼田吾妻地域を自然観察会の候補地に選定、山頂に城址を持つ丸岩をターゲットに現地下見を行い、高ジョッキ山を含め実行計画を練った。

日程は「山の日」制定に伴う各種岳連行事との兼ね合いから、梅

雨入り頃の六月十二日(日)

に決定するも、この地域に恵まれるヤマザクラ、ツツジ類は季節を外れてしまう事から、自然観察の視点は人々の生活と歴史にもあると考え、岳人ならではの楽しみ方を盛り込もうと検討し観察会を設定した。

歩いたコースは、足元の悪い痩せ尾根に岩場、吾妻溪谷から八ッ場地区とダム工事現場

の展望、広くなだらかな落ち葉の斜面と樹林帯、過去に思いを馳せる

城址、吸い込まれそう

な沢にある水場、草津古道と変化に富んでいて、多くの参加者に喜んでいただけた。

行動計画上の注意点として、

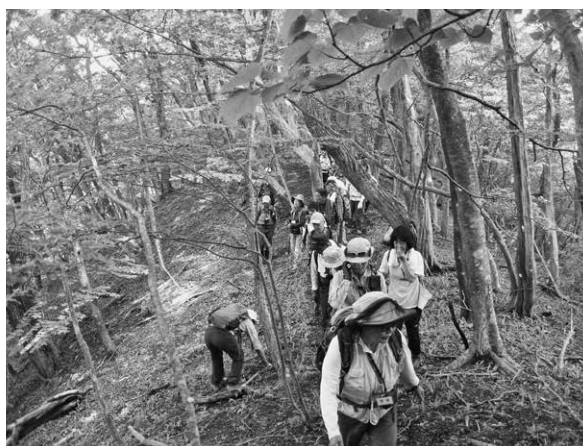
吾妻溪谷に隣接するこの地域の特徴を示す岩壁を有する山の為に、樹林に覆われているとはいえ足元には注意を払ってもらう事が大切だった。



丸岩城を支えた水場を確認する

高ジョッキ山への稜線は細く、山頂付近は南北が切れ落ち、足元の地面は樹木の根でフワフワしながら結合している状態。人数制限の為に二班編成で行動。

丸岩の山頂は城の痕跡がハッキリ分かるが外周は垂直の柱状節理の壁。城を維持した井戸の先の沢は急な落ち込みでスリップ滑落の危険あり、と要所所で注意喚起の声掛けと見守りをしながら歩



高ジョッキへの尾根

き、「自分達だけでは出来ない山登りだ」のコメントが飛び出すなど企画設定した我々には嬉しいお言葉も頂けた。

今回のメインガイド赤木道紘氏は、浅間吾妻地域で活躍している。

植生観察に加え真田街道と歴史についてダム建設に伴う発掘事業にご自身が携わった最新の情報を交えて熱っぽく語り、皆の耳が食い付いているのが印象的だった。

また行動中には、岳連係員のみならず一般参加いただいた地域研究者の方にも、この地域の豊富な魅力の解説があり、歩きの疲れを感じる間もない程であった。

今回の観察会は、係員十四名＋一般参加四十一名。

平均年齢六十五才、最高七十八才、最低四十四才。五十才未満は三名、七十才以上は十名となっていた。

この構成は、岳連活動の実態を示すと共にまた来年も参加いただける計画を立てる上で忘れてはならない部分である。

登山経験豊富な岳連係員が各々のスキルを活かして一般参加の方々をおもてなしする自然観察会、今回の成功に甘んじず、自然保護委員会全員の知恵を絞って楽しめる会を計画していきたい。

海外登山委員会

委員長就任のご挨拶

群馬ミヤマ山岳会 小 和 田 和 貞

前委員長の松本浩さん（境町山の会）より引き継ぎました群馬ミヤマ山岳会の小和田です。

二〇〇四年三月に東京から高崎に移り住み、同時にミヤマ山岳会に入会し、翌二〇〇五年の群馬岳連ナンガパルバット登山隊に参加させていただきました。

改めてこの場をお借りしまして、ご協力いただいた皆様方にお礼申し上げます。

私が登山を始めたのは大学山岳部からでした。父親の話す海外で活躍する日本人の話の中でとりわけ植村直己さんには惹かれるものがあり、入学式当日には山岳部の門をたたいていました。あの本に書いてあるようなしごきの山岳部ではありませんでしたが、キスリング（片桐製特注サイズ）と家型テント、ウインパーテントで四年間の合宿を耐え忍び、卒業と同時に海外の山へのめりこんでいました。山岳部での活動すべてはヒマラヤ八〇〇〇m峰に通じる方

針で行われていたのと卒業後は海外登山を中心に活動するOBや永住されるOB等が幾人も居た為、海外へ行くことがごく自然な流れでした。しかし、いくらそのような環境であつても卒業式の前に海外登山へ出発した時はこつぴどく叱られました。

叱られても向かったその山は世界三位のカンチェンジュンガ（北壁同志会ルート）でした。初めての海外登山で強烈なインパクトを受け、その後は三十歳を過ぎるまでOBの会社でアルバイトをしながら年に一、二回の海外登山に明け暮れました。まるで子供が夕飯になつても止めない『缶蹴り』のように。

今、海外登山委員会の役割が問われないほど他の委員会から取り残されているとひしひしと感じています。では海外登山を計画・実行せよと言われても何もできないのですが、少なくとも実体験できたことを振り向き、海外登山を試してみたいなあと思考者の心の疼きだけでも鼓舞したいと思っております。

情報社会と言うことが死語になりつつあるほど情報氾濫時代。興味や魅力が手元で充足され行動が慎重で勢いがなくなっているように感じます。個々に海外登山に行きたいと言う夢や希望があることは十分わかります。その気持ちに勢いをつけるお手伝いができればと思っています。個々が持っている『缶蹴り』に近づく一歩を。乱文になりましたが二年任期、どうぞ宜しくお願い致します。



群馬岳連ナンガパルバット登山隊2005

関東 オートキャンプ場 なら 桐の木平キャンプ場 溪流サイト 団体専用あり

桐の木平キャンプ場

〒378-0102

群馬県利根郡川場村川場湯原2681

tel 0278-52-2442

電話、弱电工事

プモリ電設

〒379-2223

伊勢崎市小泉町 252

☎ 0270-62-2012



(有) 山とスキーの店 石 井

DreamBOX

伊勢崎市宮子町 3448-2

TEL 0270-21-8025 FAX 0270-21-8026